

そろそろ6年生の学習にも慣れてきたでしょうか。日能研のカリキュラムでは、同じ単元をくり返し学習していきますので、すべてを理解できなくても気にすることはありません。自分のペースで学習を進めていってください。

第23回～第25回では、説明文や論説文を学習することで、「文章の全体像をとらえ、論理展開を読み取る」ことを学習します。

また、語句単元となる「読む」「書く」ツールでは「熟語の知識」として熟語の組み立てや同音異義語・同訓異字と「重要語句（様々な言葉とその意味）」を学習し、漢字や熟語の意味や使い方などを学習していきます。

宿題用教材の「栄冠への道」は、必ず授業動画を視聴した後で取り組んで下さい。

◆第23回 説明文・論説文 文章の展開における共通点／熟語の知識Ⅲ

今回は「共通点」に着目して文章の中心部分をとらえることに取り組みます。共通点をつかむためには、何と何を比べているかという話題や具体例の把握が重要となります。文章構成を意識して、文章全体のつながりを確かめるようにしましょう。

また、「読む」「書く」ツールでは「熟語の知識」を学習します。「同音異義語・同訓異字」は同じ読みを持つ漢字や熟語に関する単元ですが、漢字の意味の理解や例文全体を見て意味を判断することが大切です。入試でも頻出の単元の一つなので、しっかりと覚えるようにしましょう。

- ①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

文章①・・・1～3

「読む」「書く」ツール・・・①～⑤

- ②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①の②（文章題）・・・1～4

「読む」「書く」ツール・・・①～⑥

- ③「計算と漢字」必ず解いてみよう。

第二十三回

- ④「本科教室」この問題にチャレンジ。

文章②・・・1～5 ※動画内で解説しています。

「読む」「書く」ツール・・・（再確認）⑥～⑨

◆第24回 説明文・論説文 文章の展開における相違点／重要語句Ⅰ

今回は「相違点」に着目して文章の中心部分をとらえることに取り組みます。相違点をつかむためには、前回と同様に何と何を比べているかという話題や具体例の把握が重要となります。また、二つのうち、どちらを中心に述べているかに着目することで、筆者の立場や意見を読み取る手がかりにする

ことができます。文章構成を意識して、文章全体のつながりを確かめるようにしましょう。

また、「読む」「書く」ツールでは「重要語句」を学習します。今回は三字熟語を中心に、文章を読解する際にもよく見かける言葉を様々に取り上げています。言葉の意味や使い方を確かめながら、しっかりと覚えていきましょう。

- ①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

文章①・・・1～3

「読む」「書く」ツール・・・①～④

- ②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①の②（文章題）・・・1～3

「読む」「書く」ツール・・・①～③

- ③「計算と漢字」必ず解いてみよう。

第二十四回

- ④「本科教室」この問題にチャレンジ。

文章②・・・1～6 ※動画内で解説しています。

◆第25回 説明文・論説文 文章の展開と理由／重要語句Ⅱ

今回は「理由」に着目して文章全体のつながりを理解することが目標です。理由を示す手がかりに着目し、前後の文脈を意識して考えることが求められます。

また、「読む」「書く」ツールでは「重要語句」として、「和語」を中心に取り組みます。日本に昔からあった言葉である和語ですが、近年では日常会話などで使わなくなった言葉もあり、意味を知らない言葉というものも増えてきています。全てを網羅することは不可能ですが、文章読解の際など、知らない言葉に出会った時にきちんと意味を調べておくことを意識しましょう。

- ①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

文章①・・・1～5

「読む」「書く」ツール・・・①～④

- ②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①の②（文章題）・・・1～3

「読む」「書く」ツール・・・①～⑥

- ③「計算と漢字」必ず解いてみよう。

第二十五回

- ④「本科教室」この問題にチャレンジ。

文章②・・・1～6 ※動画内で解説しています。

「読む」「書く」ツール・・・(再確認) ⑤～⑦

(ご購入されている方のみの案内です)

「語句のまとめ」の教材について、こちらは宿題用の副教材として運用しています。

本科テキストと連動しない形で、語句の問題に取り組むことで幅広い知識の習得を目的として、前期第 19 回の宿題として「語句のまとめ」第 1 回、前期第 20 回の宿題として「語句のまとめ」第 2 回・・・、という形で取り組む形を想定しています。

今回、3 月度につきましては、第 22 回＝第 4 回、第 23 回＝第 5 回、第 24 回＝第 6 回が宿題となります。前半 2 ページ「入試に向けて知識を定着させよう！」の部分をまずは取り組みましょう。

後半 2 ページ「知識をさらに深めよう！」の部分は応用問題の位置づけです。時間に余裕がある場合、その単元が苦手である場合、第一志望校で頻出の単元である場合などは取り組んでみてもよいと思います。

日能研においては、新6年生へ2月に進級し1か月がたちました。学習のペースはしっかりとつかめているでしょうか？算数では、大切な単元が続いていきます。第23回は場合の数、第24回は文章題、第25回が割合について学習します。各回の学習の目安は以下の通りです。

◆第23回 場合の数 ～法則と調査～

場合の数で大切なことは、数えもれや重複なく、すべての場合を調べることです。そのためのツールとして、樹形図を使ったり、表をかいたりしていきます。これが一番の基本となります。その図や表を見ることで、「あっ、計算でもできる！」と覚えることが大切になります。危険な発想は、計算だけですませようとすることです。計算すると、答えは出てきますが、それは本当に正しいのかな？とふり返ることはとても大切なことです。

また、「順列」と「組み合わせ」のちがひ、「積の法則」と「和の法則」のちがひを明確にして、取り組んでいきましょう。場合の数は難しい単元でもあります、がんばってください。

まずは、栄冠への道「思い起こし②」をしっかりと確認して、理解を深めましょう。

① 「本科教室」ここだけは押さえておこう。

学び①②③④、知識技術①～⑤

② 「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①・・・①～⑤

③ 「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・思考技法①, ②, ⑦, ⑪

栄冠への道・・・学び直し③①, ②, ④

◆第24回 文章題 ～文章題と図法～

今回は、文章題の中でも「和差算・分配算・消去算・つるかめ算・過不足算」など、様々な文章題に取り組みましたね。それぞれの文章題には、線分図を使ったり、面積図を使ったり、表を使ったり、式で表したり、絵を使いながら整理したりと、いろいろ工夫をしながら取り組んでいましたね。今は、その基本的な解き方をおさえながら、正答にたどりつく努力を重ねてください。

まずは、栄冠への道「思い起こし②」をしっかりと確認して、理解を深めましょう。

① 「本科教室」ここだけは押さえておこう。

学び①②③ 知識技術①～⑦

② 「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①・・・①～⑦

③ 「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・思考技法②, ③, ⑧, ⑨

栄冠への道・・・学び直し③④, ⑥, ⑩

◆第 25 回 割合と比 ～割合と線分図～

今回からは、割合がテーマになります。割合とは、一方が一方の何倍なのかをあらわしたものです。ここで一番大切なのは、「基準を明確にすること」です。問題文から、何が「もとにする量」にあたるのかを読み取りましょう。

また、新たな問題として「ニュートン算」を学びましたね。減ると増えるが同時に起こる世界のはなしなので、線分図を使いながら整理をして理解していきましょう。

まずは、栄冠への道「思い起こし②」をしっかりと確認して、理解を深めましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

学び①②③④ 知識技術 1～5

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①・・・1～5

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・思考技法 1, 2, 3, 4, 5

栄冠への道・・・学び直し③ 1, 3, 4, 5, 6

発展講座で扱う問題は応用力を必要としますので、問題によっては難しいと思いますが、動画を見ながらしっかりと学習していきましょう。

◆第23回 場合の数 法則と調査

今回は、場合の数を学習します。数字カード並べの問題、色のぬり分けの問題、道順の問題、図形の場合の数の問題など、様々なパターンの問題に取り組みます。問題ごとに、何を基準に場合分けをすればよいか、どの部分までを書き出して調べて、どの部分から計算で解くことができるのか、よく考えながら解いていきましょう。

なお、**13**、**16**、**18**は発展問題の中でも特に難度の高い問題になっています。できる範囲で取り組んでください。

◆第24回 文章題 和・差と図

今回は、和と差に関する文章題を学習します。発展問題には条件が複雑な問題も多いので、線分図や表など、その文章題に合ったやり方で条件整理をすることが重要になります。ノートには式だけでなく、図や表など、考え方を書けるように練習しておきましょう。

なお、**10**、**11**、**13**、**14**、**15**は発展問題の中でも特に難度の高い問題になっています。できる範囲で取り組んでください。

◆第25回 割合と比 割合と1あたりの量

今回は、割合の文章題を学習します。問題文中の何を1とおくと条件を整理しやすいか考えながら、線分図などをうまく活用して解いていきましょう。仕事算の発展問題では、周期を利用するものが多く出題されます。特に、余りが出たときの扱いに注意しましょう。また、今回はじめて学習するニュートン算については、よく復習してその解法を身につけておきましょう。

なお、**16**、**18**は発展問題の中でも特に難度の高い問題になっています。できる範囲で取り組んでください。

一日、一日と春に近づいているのが感じられますね。春が近づき、身近なこん虫や植物の様子も変わってきているはずです。ぜひ、立ち止まって観察してみましょう。

3月の理科では「人体の生理機能と感覚」「地表面の変化」「星・太陽」について、学習します。

◆第23回 人体② 生理機能と感覚

人体のさまざまな器官は、血管によってつながれています。血管を流れる血液にふくまれる成分にちがいはあるのか考えてみましょう。また、母体の体内で成長する胎児のようすや、感覚器官について、学びましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう

- ・排出器官(じん臓、ぼうこう、輸尿管、汗腺)のつくりと働きを覚えよう。
- ・いろいろな器官をつないでいる血管の中を血液が流れている。その血液にふくまれる成分がどのように変化するのか、原因と共に理解しよう。
- ・母親と胎児の間で起こる物質のやり取りについて、理解しよう。
- ・骨格と筋肉によって、どのように体を動かしているのか理解しよう。
- ・眼球や耳など、感覚器官について、つくりと働きを覚えよう。

②「本科教室」「栄冠への道」必ず解いてみよう

- ・「本科教室」…オプション探求
- ・「栄冠への道」…学び直し①、学び直し③ 1、2、3

③「栄冠への道」さらに深く学ぼう：学び直し③ 4、5

④「栄冠への道」この問題にチャレンジ：学び直し②

◆第24回 地表面の変化

流水によって変化する地形のようすや、地層のでき方や変化のようすを理解し、岩石の種類や特ちょうを正しく覚えよう。また、地震がどのように伝わっていくのかを理解しよう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう

- ・流水の働きと、地形の変化の関係を理解しよう。
- ・環境の変化と地層のでき方の関係を理解しよう。
- ・地層の起こるさまざまな変化を、原因と共に覚えよう。
- ・火山の形状と代表的な火山の名前を覚えよう。
- ・ボーリング調査の結果から地層のかたむきなどを考えてみよう。
- ・地震が伝わるようすについて考えてみよう。

②「本科教室」「栄冠への道」必ず解いてみよう

- ・「本科教室」…オプション探求

・「栄冠への道」…学び直し①、学び直し③ 1、2、4

③「栄冠への道」さらに深く学ぼう：学び直し③ 3、5

④「栄冠への道」この問題にチャレンジ：学び直し②

◆第25回 星・太陽

空に見える天体のうち、星座をつくる星と太陽の動きのようすを、地球の動きを基にして理解しよう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう

・星の明るさや色と温度の関係、代表的な星座と1等星を覚えよう。

・星の動きと地球の自転・公転との関係を理解し、規則性を基に、見える方角や時刻を考えてみよう。

・地球から見たときの、太陽の1日の動きや、1年間の通り返道の変化について、地球の自転・公転との関係を理解しよう。また、かげの先たんの動きの変化との関係も理解しよう。

・緯度と昼の長さの変化・太陽の南中高度の変化、経度と太陽の南中時刻の変化について、それぞれの関係を理解しよう。

②「本科教室」「栄冠への道」必ず解いてみよう

・「本科教室」…オプション探求

・「栄冠への道」…学び直し①、学び直し③ 1、3、4、6

③「栄冠への道」さらに深く学ぼう：学び直し③ 2、5

④「栄冠への道」この問題にチャレンジ：学び直し②

◆第23回 貿易による世界のつながり

- ①では、自由貿易、保護貿易という考え方について理解を深めましょう。産業革命ということばを覚えましょう。
- ②では、日本の貿易のあゆみについて学習します。現在、日本はおもに江戸時代末から、明治時代、そして昭和時代へと時代が移ると、貿易品目にも変化がみられます。
- ③では、現在の日本の貿易について学習します。何を輸出し輸入しているのか。どの国や地域とどれだけの貿易をおこなっているのか。貿易黒字なのか貿易赤字なのか。入試では、この農産物（工業製品）はどこの国々から輸入しているのか、どこの国からおもに何を輸入しているのか、貿易港の特色について、よく問われます。
- ④では、日本の貿易の課題について学習します。とくに日米間でおきた貿易摩擦という問題に対して日本がどのように対応したのか、また近年結ばれた「貿易協定」には何があるのか、しっかりと理解しましょう。「フェアトレード」ということばを覚えましょう。もし時間があれば「社会探検（ビッグマックで各国の通貨の価値を測る?）」を読んでみましょう。

◆第24回 持続可能な地球を目指して

- ①では、産業革命がもたらした負の面についてクローズアップしています。そこから「持続可能な開発」という考え方が生まれ、「SDG s」へとつながっています。「やってみよう!」にチャレンジしてみてもよいでしょう。
- ②では、近代工業の発達もたらした環境への影響について学習します。日本では足尾銅山鉱毒事件で顕在化した公害。いわゆる「典型的な7つの公害」、四大公害病、地球環境問題など、入試にも出題されやすいところです。
- ③では、国境を越える地球環境問題について学習します。近年「海洋プラスチック」や「生物多様性」が話題になっています。地球が抱える環境問題が深刻化してゆくなか、世界ではどのような取り組みがなされてきたのか、テキストの年表にもとづいて確認してください。入試では最近「パリ協定」がよく出題されています。
- ④では、このような環境問題に対して、われわれができることについて考えてみましょう。よく新聞などでは「脱炭素社会を目指そう」や「カーボンニュートラル」ということが取りざたされていますね。「3R」という取り組みは、聞いたことがあるかな? 自分のことから始めてみてはどうでしょう。
- ⑤では、自然環境や文化の保護について学習します。「ラムサール条約」「世界遺産」についてはよく入試で問われます。

◆第 25 回 国のはじまりと大和政権

旧石器時代～飛鳥時代までを学習します。それぞれの時代の特ちょうを確認し、歴史を知る上で大切な遺跡や古墳をおさえましょう。

①「本科教室」ここだけはおさえておきましょう。

- ・旧石器時代、縄文時代、弥生時代それぞれの生活の特ちょう、遺跡、使用されていた道具を覚えよう。また中国の歴史書にからむところ（金印、卑弥呼など）はしっかりと覚えましょう。
- ・大和政権が誕生する過程を理解しましょう。
- ・聖徳太子に関連する出来事を覚えましょう。
- ・「大化の改新」の意義やそれ以後の政治の流れをおさえましょう。

②「日本史資料集」ここだけは参照しておきましょう。

- ・ P 5 0 ③、④ P 5 1 ⑤ P 5 3 ⑧ P 5 4 ⑨ P 5 5 ⑩

③「本科教室」解いてみましょう。

- ・ オプション探求、シナジー

④「栄冠への道」

- ・ 「思い起こし②」を読みましょう。
- ・ 「学び直し①」「学び直し③」を解いてみましょう。